

指定管理者施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート(平成26年度事業分)

1 施設の概要

施設名	山梨県立男女共同参画推進センター (総合)	所管課	県民生活・男女参画課
所在地	甲府市朝気1-2-2	設置年月日 (改築年月日等)	昭和59年1月20日
管理方式	指定管理者(公益財団法人やまなし文化学習協会、平成21年4月1日～)		
設置根拠 (法律、条例等)	山梨県立男女共同参画推進センター設置及び管理条例		
設置目的	県民に男女共同参画に関する学習の機会と交流の場を提供し、もって男女共同参画の推進に資するため、男女共同参画推進センターを設置する。		
主な施設内容 (定員等)	託児室(65㎡)、展示室(161㎡)、情報資料室(85㎡)、交流室(24人)団体連絡室(30人)、大研修室(150人)、中研修室(96人)、小研修室(1)(60人)、小研修室(2)(24人)、工芸・美術室(36人)、調理実習室(48人)、会議室(25人)、レクリエーション室(50人)、視聴覚・音楽室(80人)、茶・華道室(1)(25人)、茶・華道室(2)(30人)		
主な業務内容	(1)利用の承認に関する業務 (2)施設及び設備器具の維持保全に関する業務 (3)男女共同参画に関する学習機会と交流の場の提供に関する業務		

2 類似施設・近隣施設

名称 施設内容 利用状況等	(1)甲府市総合市民会館 (2)山梨県生涯学習推進センター
---------------------	----------------------------------

3 利用状況

単位:人、%

		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度 (目標値)
利用者数	貸館利用者	91,681	82,851	84,555	
	事業参加者	15,412	15,290	17,830	
	利用者数合計	107,093	98,141	102,385	
	目標値	103,000	110,300	101,000	105,300
	目標値設定の考え方及びその理由	前年度実績の3%増を目標とする。	前年度実績の3%増を目標とする。	前年度実績の3%増を目標とする。	前年度実績の3%増を目標とする。
	対24年度比	100.0%	91.6%	95.6%	98.3%
稼働率	38.6%	38.5%	37.7%		

4 指定管理業務の収支状況

単位:円、%

		平成25年度	平成26年度 (計画値)	平成26年度 (実績値)	平成27年度 (計画値)
収 入	施設利用料	6,807,930	6,805,000	6,423,180	6,805,000
	指定管理者委託料	68,995,930	74,217,000	77,943,166	72,390,000
	その他	1,066,537	894,000	1,872,632	1,720,000
	収入合計(A)	76,870,397	81,916,000	86,238,978	80,915,000
支 出	人件費	49,779,603	50,821,000	50,137,085	49,478,000
	県への納付金	0	0	0	0
	管理運営費	27,198,895	31,095,000	34,218,815	31,437,000
	うち外部委託費(B)	7,540,365	9,103,000	8,234,194	9,103,000
	支出合計(C)	76,978,498	81,916,000	84,355,900	80,915,000
収支差額(A-C)		108,101	0	1,883,078	0
外部委託比率(B÷C)		9.8%	11.1%	9.8%	11.3%
利用者一人当たりの経費		703.0	735.0	761.3	687.5

5 利用者満足度

実施方法等	実施時期:平成26年4月～平成27年3月、実施方法:事業参加者・貸館利用者へのアンケート、回答数 管理運営:311人 企画事業:1,203人
-------	--

単位: %

調査項目	満足・十分	普通・ どちらでもない	不満足・ 不十分	不明・ わからない
施設・設備の充実	88.7%	4.5%	3.9%	2.9%
施設・設備の整備	89.1%	5.1%	3.5%	2.3%
サービス	95.2%	2.6%	0.6%	1.6%
事業	89.4%	10.6%	0.0%	0.0%

調査項目	満足	どちらかとい えば満足	どちらかとい えば不満	不満	未回答
施設全般の満足度	75.9%	22.5%	0.3%	0.0%	1.3%

利用者の意見	<ul style="list-style-type: none"> ・洋式トイレが少ない。利用者が高齢化しているので増やしてほしい。 ・レク室のCDの機材が古いので、音がでないことがある。 ・机の脚が少し曲がっている物がある。 ・駐車場がいつも一杯で不便です。 ・視聴覚・音楽室のカーテンが何カ所か壊れている。 ・施設内の清掃がいつも行き届いていて、気持ちがいい。 ・職員の方がよく声をかけてくださり、明るい感じで気持ちよく利用させてもらっている。 ・空室状況等、更新がリアルタイムでみることができ、とても助かっている。
利用者の意見への対応	<ul style="list-style-type: none"> ・CDプレイヤー、CD-R等再生可能なものを新しく購入した。 ・該当する机を確認し、修繕した。 ・視聴覚・音楽室の壊れているカーテンについては、早急に新しいものに交換修繕した。

6 評価結果

	指定管理者の自己評価	施設所管課の評価
維持管理業務	法令、業務仕様書等に基づき、適正に業務を執行した。 ホームページを3館の事業及び利用案内をわかりやすく、かつ更新が簡単にできるようにリニューアルした。また、フェイスブックを立ち上げ、より多くの方への周知を図っている。	業務仕様書及び業務計画に基づき、概ね適性に執行されている。フェイスブックについても情報チャンネルの多様化は望ましいことであり、更なる周知に努めてもらいたい。
運營業務	「山梨県立男女共同参画推進センター設置及び管理条例」及び「山梨県立男女共同参画推進センター利用及び利用料金に関する事務取扱要綱」を厳守し、業務計画に基づき適正に業務を執行した。 企画事業については、団体や地域の要望に応じた出前講座の開催や、各管内市町村推進委員及び市町村担当者との連携会議、DV実務者養成講座、子育て支援講座、社会学講座、女性の社会参画応援講座や、管内の関係機関と連携した共催事業等を開催した。	業務仕様書及び業務計画に基づき、概ね適性に執行されている。今後も利用者ニーズの把握に努め、講座内容の向上やPRに努めてもらいたい。
自主事業	ぴゅあ総合の施設を地域の方々により身近に感じてもらうために、一般を対象とした趣味生活講座や親子を対象とした体験講座の開催、またフリーマーケットやオカリナの演奏、アマチュア音楽家によるコンサートを開催した。	自主事業は、センターの周知と、利用者を男女共同参画関連事業への参加につなげる事業である。 今後も利用者ニーズの把握に努め、参加者の確保に努めてもらいたい。
利用状況	貸館利用者数は、前年度に比べ約2%ほど増加した。また、事業参加者数についても前年度に比べ約17%増加した。全体として、利用者数は前年度に比べ、約4%ほど増加した。	大雪の影響があった平成25年度に比べ利用者が増加したが、貸館利用者が2%増に止まっている。 原因の分析と対応に努めてもらいたい。
収支状況	利用料金収入については昨年度に比べ約6%ほど減少している。特に、会議室、レクリエーション室の利用が減少した。また、支出については、光熱水費、委託料、公課費などが増え、昨年度に比べ約10%ほど増加した。	公共料金の単価改定や、事業参加者等が増えたことにより支出の増はやむを得ないと考えます。 今後とも、経費削減に努め、効率的な運営を行ってもらいたい。
利用者満足度	利用者の満足度は、各項目とも8割を越える利用者が満足している。今後も利用者のアンケートをもとに、施設の適切な管理運営に努めていく。	利用者の満足度は、概ね高評価となっている。今後も利用者ニーズの把握に努め、業務の向上につなげてもらいたい。
運営目標の達成状況	貸館利用者も事業参加者も共に増加し、合計102,385人と目標値の101,000人を1,385人上回った。(達成率101.4%)	

施設所管課による総合的な評価及び指導事項	全体として利用者数は増加したものの、貸館については、大雪の影響があった平成25年度よりは増加しているが、それ以前と比べて利用者が減少している。特にレクレーション室や会議室等、特定の部屋の利用が減少しているため、対応策を検討する必要がある。また、事業については参加者数も増加しているため、今後も利用者ニーズを把握し、内容の向上やPRに努めるよう指導している。
施設所管課の指導事項に対する指定管理者の対応状況	平成27年度は、新たな5年間の指定期間の2年目となるが、より効率的な運営に努めるとともに、多くの県民にセンターを利用していただけるよう、PRにも力を入れながら管理運営に努めていく。また、貸館利用における特定の部屋の利用が減っている状況については、原因を分析し、利用者増に向けての対策を図りたい。また、事業の実施については、参加者数も増えており、今後とも利用者ニーズや運営協議会での意見、要望を踏まえる中で、情報の収集・提供や、各種事業及び相談対応などの充実を図っていききたい。

7 管理体制(組織図)

平成26年4月1日現在

